

大会名	試合 A	対戦	スコア	勝	敗	引分け					
チーム名	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
ドリームズ	0	1	1	2	0	0					4
対戦相手	1	5	1	1	0	X					8

決勝戦は、点差が開いたが、粘りを見せた。諦めずに立ち向かった野球が次に繋がる。

試合後に選手へ

諦めるのはやめよう。3アウトになるまでゲームセットじゃない。何が起こるか分からないから最後まで走ろう。5点取られてもチャンスはあった。野球には流れがあるから、負けている時も、下を向かず声を出そう。次の大会でテッペンとりましょう！



監督 清家 幸男さん



第18回 ドリームズカップ争奪 学童軟式野球大会

ドリームズカップを終えて 大会を成功に導いた保護者の皆さん



4年 坂川 京梧さん

みんなで声を出して全力でできたのでよかった。これからも大会があります。支え合えるようなチームにしていきたい。



3年 飯尾 亮太さん

エラーが多かった。次の大会に向けて練習の時からエラーを無くしたいです。キャッチボールをしっかりやります。



1年 飯尾 咲陽さん

初めてのドリームズカップは楽しかった。応援もいっぱいできてよかったです。試合に出れるようになります。



子どもたちのために、また、子どもたちが笑顔になれるようなサポートをこれからもしていきます。試合は続きますが、テッペン目指して頑張りましょう。

県外のチームを含めて他の地域のチームも楽しみにしてくれているので無事に開催できて、とても安心しました。

子どもたちの頑張りにつなげられて保護者も頑張れます。一生懸命練習してきた子どもたち、これからも頑張ってください。

1月20日、21日、27日、ドリームズスポーツ少年団が主催する第18回ドリームズカップが開催された。県下各地、香川県、徳島県から35チームが優勝を目指し日頃の練習の成果を発揮した。ドリームズは、最初の2試合は圧勝、ベスト8以降は大接戦を制し、見事準優勝に輝いた。



主将 渡部 快さん

みんなで声を出して勝てたのが素晴らしかった。笑顔で終われてよかったです。



試合前は、リラックスモード

- スイッチとうおん特別版 -

ドリームズカップ

市スポーツ少年団に加盟するドリームズが、毎年開催する大会。本大会の運営や事前の準備は保護者が中心になって行う。今年も熱戦が各会場で繰り広げられ、大いに盛り上がった。そして、ドリームズの活躍が大会に花を添えた。

ベンチから選手を盛り上げます



勝利を報告。やったぞ!!



大会名	試合 A	対戦	スコア	勝	敗	引分け					
チーム名	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
ドリームズ	2	0	0	0	0	1					3
対戦相手	0	0	0	0	0	0					0

準決勝は投手戦。松本さん、小田原さんバッテリーが完封達成。



interview

- Q 松本さん、今日はどんなことを意識して投げましたか？
- A 際どい所をねらい、ギリギリに決めることを意識しました。
- Q 小田原さん、最終回ノーアウト2、3塁の大ピンチ何を考えました？
- A 絶対に打ち取りたいと思いました。
- Q 決勝戦の意気込みを聞かせてください。
- A (松本) 決勝も勝ちたい。(小田原) ホームランを打ちたい。